

2021年6月22日

つくば市長 五十嵐立青様
各担当部長様

つくば・市民ネットワーク
代表 永井悦子

つくばセンタービルリニューアルにおける バリアフリー実現のための要望

先日はつくば・市民ネットワーク障害福祉部会が開催した「つくばセンタービルリニューアル案をユニバーサルな視点でチェックしよう！」に担当職員を派遣していただき、ありがとうございました。

当日の現地調査で出た意見と、各種障害の当事者、関係者の方から寄せられた意見を別紙のようにまとめました。ぜひ、リニューアルの設計、施工に反映していただきたくたいと思います。

尚、ご検討いただいた結果を文書にてご回答いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

以上

連絡先：つくば・市民ネットワーク事務局
障害福祉部会担当 宇野信子
つくば市二の宮 2-1-3 クラフトビル 1 階
TEL：029-859-0264
E-mail：tsukubahotnet@ybb.ne.jp

(1) 設計スケジュール上、早急に検討してもらいたい点

トイレ	<p>多目的トイレは①ユニバーサルベッド付きのフル仕様のもと、②男女共用でシンプルな少し広めの個室と二通り作って欲しい。②は多機能トイレでは落ち着かない知的障害の方に異性の介助者(家族や移動支援介助)が付き添う場合や、性的少数者の方の使用を想定。</p>
	<p>トイレは段差等なく、扉の開閉が容易な仕様にして欲しい。</p>
	<p>男女のトイレスペース(広さ)が同じではニーズに合わない。女性用トイレのスペースを広くし、数を増やしてほしい。</p>
エレベーター	<p>エレベーターの点字表記は1階2階開け閉じなど操作だけではなく、このエレベーターが何処にあって、移動すると何処に行くかがわかったほうが安心して利用出来る。音声表示もあると良い。</p>
	<p>エレベーターのドアに窓があると、聴覚障害の場合、災害時などに閉じ込められても外の様子が分かり、コミュニケーションが取れるのでよい。</p>
エスカレーター	<p>エスカレーターに雨が吹き込まないように。</p>
	<p>ホテル側に新設予定のエスカレーターは、途中までで、階段→踊り場→階段とつなげるのであれば、ない方がよい。それよりもその場所にエレベーターを付けた方が車いすでも使え、バリアフリーになってよい。この場所に計画されているL字型の大階段は使いにくいので今のままでよい。</p>
	<p>エスカレーター設置した際、乗降りの所には手すりを1mくらいのものを設置して欲しい。乗り降りの際にエスカレーターと同時に終わりではなく少し長目に設置して欲しい。乗り降りの際にはバランスを崩しがちなので体勢が整うまで手摺りがあると助かります。</p>
スロープ	<p>石の広場のステージへのスロープが狭い。出っ張った石を削って欲しい。</p>
	<p>土浦学園線からの階段の一部を車で搬入するためのスロープに改修するなら、車いすでも利用できる傾斜にして欲しい。このスロープに入る車はどこから進入することになるのでしょうか？</p>
階段、手すり	<p>階段には手すりを階段の左右に付けて欲しい。左麻痺、右麻痺どちらの方にも利用できるように。階段の高さや幅を考えた設計に。幅の広い階段は手すりが無いと足元の不安な高齢者は使いにくい。</p>
ドア	<p>入口は車いすでも自由に通れるよう、十分な幅の自動ドアにしてほしい。現状、車いすで通過するにはぎりぎりの幅でした。</p>
床	<p>床は、滑り難い床か毛足の短い絨毯にして欲しい。</p>

会議室の数	多くの団体が部屋を借りて使えるように、より部屋の数が増えるとよい。フリースペースだとお互いに落ち着かなかったり、会議の内容が漏れてしまったりする。
排水	センター広場はすり鉢型なので、集中豪雨などの水害対策確認をお願いします。水景施設の水抜き工事が明記していますが、広場の排水は大丈夫でしょうか。
駐輪場	土浦学園線側から市民活動施設へ来る人のため、一時置き場の駐輪場をこの入り口の近くに設置してはどうか。
車でのアプローチ	市民活動エリアの近くまでタクシーなどで行けるように車寄せを土浦学園線沿いの入口付近に設置して欲しい。

(2) 検討してもらいたい点

表示	階段やスロープの始まりを知らせる印が欲しい。(弱視の場合、色を付けるのも良い)
	施設内では、視覚障害があっても目的の部屋が分かるように工夫して欲しい。一旦部屋を出ると、戻るときに人に聞かないと分からない。部屋の入口に点字の表示や、スマホと連携した音声案内など新しい技術が出ているので活用してほしい。
	駅、バスターミナルから各施設へのルートが分かりにくい。案内の表示は行き先を路面に書くのも良い。点字ブロックにスマホと連携した音声案内をつける新しい技術が出来ているのでぜひ導入して欲しい。
	視覚障害の方の施設内の案内やペDESTリアンの案内を知る方法を検討していただきたい。また視覚障害の方に説明しやすいよう施設内の表記や駅前、道路、ペDESTリアンの案内表示もこの機会に見直して欲しい。
	市民活動拠点で火事が起きた時や地震が起きた時、聴覚障害があっても情報を得られるよう、視覚的な情報を入れていただきたい。
	駅前や施設入口に、エレベータ、スロープ、多機能トイレの場所がわかるよう、バリアフリーマップを設置して欲しい。
点字ブロック	ペDESTリアンの点字ブロックが何処に誘導しているのか不明な箇所があった。点字ブロックが途切れないように。(センター広場2階部分の点字がエレベーター出口から駅方向に向かっていない。)
	点字ブロックの壊れているところがある。改修が必要。(ペDESTリアンから大学周辺への点字ブロックも老朽化して壊れている箇所がある。また道路自体縁石が外れて危ない。)

停留所	市民窓口など出来るとつくバスやつくタクの停留所の場所は何処にするのですか？つくばセンターバスターミナルからは一番遠い場所なので、もっと近くに停留所が出来ると良いと思います。
用途・全般	多くの方が使いやすいようにすることが一番。
	できれば是非、共に生きる街として障害のある人たちの生涯学習のセンターになるような再開発をぜひ検討して欲しいです。
	今回ワーキングスペースになる領域が、将来機能しなくて、市の施設として利用することになることも考えて、誰もが利用しやすい場所になって欲しいです。

(3) 参加者の感想と今後の進め方への要望

今後の進め方	エレベーターの出入り口や多目的トイレなど、スケールや設備を検討する機会を作ってください。
	小さなお子さんを連れて利用する方の意見も聞いてみたい。
	今後も継続して意見交換の場を設定してください。
感想	センタービル周辺の見直し計画については話に聞いていたが、実際に現場で説明を受ける機会があり現状と構想について知る良い機会になった。
	何度もセンター地区に来ていても気づかなかった部分もあり勉強になった。
	行政の方の話（企画・計画）が聞けて良かった。大変良い企画です。これから具体化に向けて、よろしくお願いします。
	色々な障害当事者の方と職員とがその場を一緒に実際見て歩く機会はやはりとても良いと思った。
	今日の学習会に参加して良かった。市民活動センターをよく利用するので、センタービルは良く来る。いままで気づかなかった所がいくつかあった。
	案内していただいたことでイメージがよく分かった。設計は良いと思う。身体障害者（肢体・盲）の意見に任せます。
	昨年末のワークショップ以来気になっていたのがタイムリーな企画に感謝です。それぞれの立場の方の意見が伺えて視野が広がった。